

■海邦病院とポート・ヒロツクが200万円 海邦病院グループ（富名腰徹理事長）の富名腰亮海邦病院副院長と平岩隆ポート・ヒロツク総支配人は21日、那覇市泉崎の琉球新報本社を訪れ、首里城再建に向けた支援金200万円を託した。写真。海邦病院とポート・ヒロツクがそれぞれ100万円寄付した。

富名腰副院長は「首里城再建に向けて支援の輪が広がる中で、少しでも貢献できたら」と話した。

